

医師・看護師・介護職員的大幅増員を 日本医労連増員闘争ニュース

第 78 号
2010 年 4 月 21 日
日本医労連増員闘争本部
TEL: 03-3875-5871
FAX: 03-3875-6270

ナースウエーブ行動に先立って徳島県で行動!! 徳島県のニュースより
増やせ! 社会保障費、医師・看護師・介護職員、後期高齢者医療制度の即時廃止の要求に結集

4.17 白衣デモに 230 名

徳島県厚生連労組・徳島県医労連の共同行動

徳島県厚生連労働組合(阿南共栄病院・麻植協同病院・阿波病院)と徳島県医労連は4月17日、10春闘要求実現に向けて、医師・看護師・介護労働者の増員と地域医療の再生を訴えるデモ行進を総勢230名で行いました。(裏面に新聞報道記事)



医療を
増やせ!
医療
増やせ!
医療
増やせ!

介護労働者を増やせ!

ニュースレター!



シユプレヒコトールをあげてデモ行進する徳厚労の組合員 17日、徳島市



地域医療を守ろう

4/18 徳島新聞

白衣でデモ行進 徳島

徳島県厚生連労働組合は17日、徳島市のJR徳島駅から佐古駅までの約1・5キロを白衣でデモ行進し、「地域医療を守ろう」「医療労働者を増やせ」などのシユプレヒコトールをあげ、不足している医師、看護師、介護職員の増員をアピールしました。

取り組みは春闘の一環で、県内6病院から200人を超える組合員らがのほり旗や手作りのプラカード、横断幕を掲げて参加しました。

デモ行進後、佐古駅隣の県JA（農業協同組合）会館敷地内で集結集会を開きました。

徳厚労の白濱勉執行委員長は「2年ぶりのデモ行進でした。今後も2年に1度、診療報酬の改定に合わせて行っていくます。勢いをつけて春闘終盤に入っていきますよ」と呼びかけました。

医療体制の充実を訴え

看護師らデモ行進

4/17 徳島新聞
徳島市内

徳島県内3病院の看護師らでつくる県厚生連労働組合（白濱勉執行委員長）は17日、2010年春闘の一環として、医師と看護師の増員や地域医療体制の確保・充実などを訴えるデモ行進を徳島市内で行った。

白衣を着た約200人がプラカードやのほりを持って徳島駅前を出発。「医師を増やせ」「医療



医療従事者の増員などを訴えて行進する看護師ら 徳島駅前

難民をつくるな」などとプラ約600枚を通行人に配布。佐野妙美書記長がマイクを持ち「医療従事者を大幅に増やして安全・安心の医療を実現させましょう」と訴えた。

デモに先立ち、駅前